



2011~2012

会 報

R I 2720地区

The Hitoyoshi Rotary

人 吉

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために通 算 2675回
2011年9月30日
第12回例会
毎週金曜日Reach within to
Embrace Humanity

会報編集 尾上暢浩副委員長

2011-2012年度 R I 会長
カルヤン・バネルジー

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎②2171 ◀ 例会場 事務局 ▶ 清流山水花 あゆの里内 ☎②6665 ☎②6505

[URL] <http://www.12.ocn.ne.jp/~hrc/> [E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp本田光曠ガバナー公式訪問例会
第2回クラブ協議会

9月新世代のための月間

点 鐘 宮原和広会長
歌 唱 ツグラーダー 馬場貞至SAA委員長
国 歌 「君が代」
R S 「奉仕の理想」
司会・進行 葉山稔洋プログラム委員長
来訪者紹介 宮原和広会長
国際ロータリー第2720地区 本田光曠ガバナー

会長の時間

宮原和広会長

本日は国際ロータリー第2720地区本田光曠ガバナーをお迎えしての公式訪問及び第2回クラブ協議会になっています。

本年度のR I テーマは「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」本田ガバナーの地区スローガンが「心機一転」です。後程ガバナーアドレスの時間にお話が聞けると思っていますので、最後までご静聴の程、宜しくお願いたします。

先週9月23日(金)は例会取止めで、2週間振りの例会になります。

翌日の24日は雨の為に延期になっていました人吉市花火大会が実施されました。そして翌朝、早朝クリーン運動が行われ当クラブより22名の参加を得、お陰様で護国神社周辺は大変きれいになりました。ご参加戴きました皆さんお疲れ様でした。

9月18日、地区職業奉仕セミナーが「熊本

県民交流館パレア」で開催され、中島ガバナー補佐、安達職業奉仕委員長、そして私の3人で出席してきました。後日、安達委員長より報告して戴きます。

本日は本田ガバナーのご指導を仰ぎ、ロータリーを学びたいと思っております。

幹事報告

馴田信治幹事

【連絡事項】

- ◇「田中賢治チェロコンサート」後援のお願い
日時;平成23年11月23日(水)18:30開演
場所;カルチャーパレス小ホール
入場料;2500円
- ◇人吉自衛隊協力会理事会案内
日時;平成23年10月14日(金)10時~
場所;市役所3F第1会議室
- ◇熊本県広告景観向上推進協議会
平成23年総会議案に対する意見書
- ◇第2720地区本田光曠ガバナーより
2013-2014年度ガバナーノミニー決定報告
赤山武興会員(人吉中央RC)
- ◇ロータリー米山記念奨学会より
・2010年度決算報告書
・米山寄付金マニュアル
・豆辞典
- ◇G S E 研修報告書
- ◇亀さん企画(東京都杉並区)より
ザ・クラシックショウ(笑)の案内
11/23あゆの里 ソロプチミスト人吉後援

【例会変更】

熊本東RC10/4→10/8 18:30~親睦例会のため

〃 10/11→12:30～職場訪問のため
 「富士フィルム九州(株)」
 宇土RC10/12→12:30～職場訪問のため
 「蒼土窯(宇土市)」
 熊本西RC10/18→18:30～夜の例会のため
 八代東RC10/20→10/23am7時～全国花火大会
 「麦島公園」にて
 八代南RC10/18→10/20 G S E 訪問のため12:30
 熊本江南RC10/26→職場訪問のため
 「熊本県立ひのくに高等養護学校」

【回覧】

免田ライオンズクラブ会報
 人吉中央RC会報

【配布物】

ガバナー月信No.3 人吉RC会報No.2674号

会務報告

【ローターアクト委員会】 立山茂委員長
 来週のローターアクト10月の第1例会は、
 13日(木)に変更となりました。場所は立山
 商店「茶の蔵」時間は19時30分からです。
 内容は、①地区大会報告②折鶴会について、と
 なっております。お弁当は出ませんので出欠の
 連絡は要りません。皆様ご参加宜しく願いま
 したします。

【親睦委員会】 戸高克彦委員長
 ゴルフ愛好会から10月ゴルフの案内です。
 おくち祭りとなりますので、23日(日)
 に変更致します。球磨カントリー倶楽部、10
 時2分のスタートです。多くの参加を宜しくお
 願いします。

出席率報告

岩井和彦委員長

| 本日の出席率 | | | |
|--------|-----|---------------|--------|
| 会員数 | 67名 | 84.13% | |
| 出席免除 | 5名 | 9/9例会出席率 | 71.88% |
| 欠席者数 | 9名 | 補 填 数 | 13名 |
| 出席者数 | 53名 | 修正出席率 | 93.65% |

| | |
|-----------|--------|
| 9/16例会出席率 | 77.78% |
| 補 填 数 | 13名 |
| 修正出席率 | 98.41% |

***届け出欠席**
 青木・北・宮山・永江・鳥越・外山
 堀・岩本泰・永尾
***出席免除会員**
 (a) 石蔵(b) 増田, 愛甲康, 山本, 釜田
***メイクアップ9/9**
 地区増強セキナー; 宮原・馴田・中島
 地区ブライダル委員会; 水野
 地区職業奉仕セキナー; 安達・宮原・中島
 地区リターンシップ委員会; 中川
 人吉RAC; 宮原・馴田 雑誌家庭集会; 中島
 芦北RC; 宮原 熊本城東RC; 中島

***メイクアップ9/16**
 クリン人吉; 安達・石原・水野
 中川・延岡・大久保・赤池・岩井
 葉山・北・平田・宮山・井手

【ニコニコ箱委員会】 有馬宏昭委員長
 ・本田光曠ガバナー 10,000
 ・井上弘太郎地区副幹事 5,000
 ・宮原会長 本田ガバナーのご来訪を歓迎致し
 ます。 2,000
 ・中川会員 本田ガバナーようこそいらっしゃ
 いました。 2,000
 ・伊久美会員 本田ガバナー公式訪問を歓迎致
 します。 2,000
 ・丸尾会員 本田光曠ガバナー来訪ありがと
 うございます。 2,000
 ・立山会員 本田ガバナーようこそいらっしゃ
 いました。6月のアクト地区研修会の時には
 お世話になりました。大雨で木下ガバナーも
 岡村ノミニーも来られない中、本田エレクト
 のお陰で研修会を無事終了できました。 1,000
 ・齊藤会員 所用で早引きします。すみませ
 ん。 2,000
 ニコニコ・ごめんねカード9/30合計26,000

ガバナーアドレス

国際ロータリー第2720地区
 本田光曠ガバナー



本年度第2720地区ガバナーを務めさせていただきます本田光曠と申します。所属は熊本城東ロータリークラブでございます。職業分類は神道、熊本城稲荷神社の宮司をいたしております。ロータリー歴は23年目です。

さきほど私は宮原会長たちと懇談会をさせていただきまして、人吉ロータリークラブの奥の深さ、きめ細やかさに感動しながらお聞きをし、この地区の代表クラブとして益々私たちに引っ張っていただきますことをお願いいたしました次第です。

さて、ガバナーにはガバナー会というものがありまして、34地区34名のガバナーがおります。その中の東日本大震災の被災地区、岩手・宮城の2520地区菅原ガバナーからお手紙をいただきましたので紹介させていただきます。

未曾有の大災害より半年が過ぎました。皆さんにおかれましてはご健勝のことと存じま

す。さて、去る3月11日に当地を襲いました東日本大震災に際し、皆様からの多大なるお見舞いをいただき、衷心より御礼を申し上げます。

地震、津波、原発、三重苦の被害となり、多くのロータリー会員が被災を致しました。ガバナー事務所に報告をされました当地区宮城・岩手の被害状況は現時点で、亡くなられた会員が13名、未だ行方不明が4名、自宅の全壊が131戸、半壊が339戸、事務所の全壊が197社、半壊が390社という甚大なものとなっております。当地区内83クラブのうち、沿岸26クラブが壊滅的な被害を受けており、クラブの存続そのものが危うい状態です。ロータリーの活動を休止せざるを得ない状況の会員も多数おります。未だペット、地区協議会を開催出来るような状況ではありません。地区の運営に於いてR I人頭分担金の免除申請や地区負担金の全額免除、地区行事の縮小などを考えております。復旧復興には5年から10年、いや、もっと長い年月を要すると思えます。ガバナーとして通常の責務の他、被災ロータリークラブの存続と、一人一人のロータリアンの心をつなぐことに全力を尽くしてまいりたいと思えます。皆様には大変ご迷惑をお掛け致しておりますが、以上の事情を御理解の上、御支援御協力の程、伏してお願い申し上げます。

第2520地区ガバナー菅原一博

私は仙台へ行ってまいりました。そこで菅原ガバナーから驚くような出来事をお聞きしました。壊滅して何もかも全てなくしてしまった沿岸部26のクラブに、他のクラブから最初に贈られてきたものはなんとゴングだったそうです。そして6月、点鐘をすることができましたというクラブがいくつもできてきたという話でした。

例会で鐘をたたくこと。ふだん当たり前だと思っていることが実は「恵み」であることを感じざるを得ないお話でした。

そしてもう一つ、内陸部のロータリアンの数が増えてきたのだそうです。俺達がやらなければ誰がやる、被災したロータリークラブを支援するんだ、という会員が増えてきたのだ、という話をしてくれました。私はロータリーの素晴らしさに感動をいたしました。

「人生というものは 面白いところから入って、ありがたいとこへぬける」

私がロータリーに入りました時にいただいた言葉です。

日本の教育の原点、柱となる『恩』。私たちは何のお陰で生かされているのかと考えた時に、そこに恩を感じ次の世代を築いていくことや社会に対して恩返しをしていくことを学んでいくのです。

私たちは誰かにささえられ見守られているからこそ前が出る勇気を持つことができるのです。それが家族なのです。

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」カルヤン・バネルジーR I会長は「あなたにとって何が大切なものか、こころの中を見つめ、奥には何があるのかを知ろうではありませんか。ハートの中に宿るものを見つめてください。」そして、「私にとって大切なものは家族である。そして家族があるからこそ地域を愛することができる、地域の発展によって国の繁栄を得ることができる。最終的には世界の平和を望む気持ちになっていくのです。そして、自分が最も得意とするところを継続しながら進めていく、しかし、自分は必ず変化を遂げながら成長していくことを忘れてはならない」とおっしゃっています。

ロータリーの本質ロータリーの心とは何かと問われた時、私たちは寛容であるということ学びました。その寛容の心の中に大事なのは謙虚さである。その謙虚の中にもう一つ大切なもの、それは優越感を持たない心を作ることです。私たちは何のために毎週ここに集まるのか、例会は「入りて学び、出でて奉仕をせよ」と習ったはずですが。自分自身を高めるためにこの例会があるのだということ改めて考えなければいけないと思えます。

私たちは確かに選ばれた会員であります。今日で43クラブ目を訪問いたしました。ロータリアンの方々は本当にいい人ばかりです。地域のリーダーであります。

しかし、残念ながら魅力あるものは何だということをおぼえているような気がしてしかたありません。あの人の隣に座りたいというロータリアンが目指すロータリアン。あなたの横に座らせてくださいと入ってくる会員のために私は何をなさなければならないかということ、今一度心を新たにロータリー活動に励む必要があるのではないかと思います。

東日本大震災によって被災され亡くなっていかれた方々の慰霊に誠を尽すという気持ちを持ちながら、私たちは変わる時ではないだろうかと思えます。

ロータリークラブは誰でも入れないという閉鎖的な所がありますが、国際奉仕、社会奉仕、新世代という開放的なすばらしいプログラムをたくさん持っています。私はガバナーの方針の最後に、「穴（奉仕）は深く掘れ、直径（人の輪・交流の輪）は自ずから広がる」と書きました。深掘する人生を進む役割を私たちは持っているのです。

こころの中を見つめよう博愛を広げるために
カルヤン・バネルジー会長のこの心を受け継ぎながらこの一年間皆さん方と共に地区運営に励んでまいりたいと思います。
ご静聴ありがとうございました。

点 鐘 宮原和広会長

第2回 クラブ協議会 前半



親睦委員会

委員長:戸高克彦

ロータリー歴9年/職業分類:広告業

年度当初の方針・計画に基づき会員の親睦と友情を深めると共に会員家族にもロータリーをより理解して頂けるよう委員会で協議し、会員皆様の協力を得ながら活動に取り組んでおります。

主な活動として、五大親睦活動は年度初め7月に「新旧役員理事歓送迎会」、8月には「納涼家族会」を終えました。12月の「忘年会」、1月の「新年会」、6月の「賀寿会」もしっかり取り組みたいと思います。少しでも親睦の和を広げられるよう委員会で企画を行ってまいりたいと思います。また、毎月1回、親睦ゴルフの表彰と会員の誕生日・結婚記念日を発表しお祝いをいたしております。

クラブとして大きな指針に向け活動を行う中で親睦の役割というのは、会員同士の友情と親睦を深めてクラブがより活発になる潤滑

油的なものではないかと考えます。何かを行うたび委員長として至らない点の多くを反省を致しておりますが、多くの会員に楽しく参加して頂けるよう心がけ、委員会の皆様の協力と会員皆様のご指導を支えに残りの親睦活動に努めたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。

クラブ広報委員会

委員長:井手富浩

ロータリー歴7年/職業分類:配管工事

当初方針及び事業計画に則り活動してまいりました。

年度初めの諸官庁及び報道機関への表敬訪問を皮切りに、家庭集會も9/6に関連事項の多いクラブ会報委員会と雑誌委員会との3委員会合同で行いました。

予算執行を伴う活動として、報道機関広告費(暑中見舞い・県体等)、また、人吉RCの活動に関する記事を電子スクラップのかたちで記録を残しております。

次に、IT化の推進の目玉でありますホームページの更新もさせて頂きました。これまでの、会長挨拶・人吉RC概要・委員会一覧・例会会報・人吉ローターアクトクラブ紹介に追加しまして、各会員企業のホームページ等とのリンク集及び過去事業の動画や資料を蓄積できる資料室の新設など、内容的にはまだまだ不備や改善しなければならないところが多くありますが、会員の皆様のご意見やご要望を承りつつ、ホームページの充実に努めてまいりたいと思いますので宜しくお願い致します。

社会奉仕委員会

委員長:水野虎彦

ロータリー歴10年/職業分類:圧縮ガス業

方針は、地域社会の発展と環境美化への取り組み、又、各委員会との連携を行い、行政、各種団体と協力し、社会奉仕活動に貢献し、ロータリー活動の広報につとめる。

東日本大震災被災地への援助と理解に貢献できるようにクラブ内外へ働きかける。

計画は

- ①地域の社会奉仕、福祉活動への参加・協力。
- ②募金活動への参加。
来月9日赤い羽根募金に参加して参ります。
- ③暴力追放協議会への参加。
7月1日、暴力追放協議会総会へ出席して参りました。
- ④犯罪被害者支援センターへの賛助。
- ⑤人吉・球磨総合美展への賛助。

⑥社会奉仕に関する卓話。

⑦人吉球磨観光カレンダー

(東日本大震災チャリティー) 作成。

この事業は現在、地元写真愛好家へ募集を呼びかけ、現在カレンダーの素案が出来、

販売促進を行っております。7000部の販売目標を掲げており、益金を全て東日本大震災の義援金に寄付の予定です。

⑧地区ブライダル推進委員会への協力

⑨全員で活動に取り組む。

となっております。

ヘルスサポート委員会

副委員長:岡啓嗣郎

ロータリー歴31年/職業分類:内科医

方針と計画は葉のとおりでございます。

脳卒中、心臓病、癌、糖尿病と、新しく精神疾患を加わり、それに関する専門の先生の卓話を計画しております。来年1月頃から数回に亘ってこれらの疾患から身体を守る方法について提供したいと思います。

高齢化社会で認知症が増えてきておりますので認知症のお話も是非入れたいと思います。その他、地域医療連携の在り方、医療と介護の連携などの卓話についても考えております。

ローターアクト委員会

委員長:立山 茂

ロータリー歴6年/職業分類:お茶製造販売

8月のロータリーの納涼家族会で来年の広島市の平和記念式典に送る鶴を折って頂きました。平和はみんなのお陰で成り立っていることを考え、6月のアクトの研修会では『ありがとう』をテーマにしました。そこでまず鶴を折り、次に地域のために頑張っている人たちに目を向け、「ありがとう」という活動をしてはどうか、ということになりました。組織はアクトが中心となってやるのですが、アクト卒業者、一般の新しい仲間を加えた三本柱で“折鶴会”をつくる案が出ています。その活動の中から新しい仲間づくりをやろうと

思っています。

国際奉仕委員会

委員長:山田仁法

ロータリー歴24年/職業分類:電気工事

人吉RCと姉妹を結んでいるクラブは、韓国慶山RCと1976年に締結をし、2010年に12次の締結を終えています。その他青少年交流を1989年8月に開始、昨年度は中川会長・浅野国際奉仕委員長の計画で、青少年を引率し、第10次青少年交流を済ませております。お互いが見知らぬ国を訪問し、国際感覚の醸成、及び将来に向かって有意義な交流となっております。

また、台北稻江RCとは、1989年9月に友好クラブとしての協議が始まり、2002年2月に第一次姉妹クラブを締結しました。その際青少年の育成のためにと30万円を贈呈しました。また、台湾大地震への見舞金送金や、3480地区の「シダ類植物教学用区域設置」のプロジェクトに共同参加しております。(500\$送金)。今回の東日本大地震(中川会長年度)に際し、早々な見舞金100万円を戴き、人吉RCを通じて地区に渡しております。両クラブの深い絆の表れだと思っています。

稻江RCとは、今年度2012年2月に第三次姉妹締結のため訪台することにしており、先方からの日程の連絡待ちです。多くの会員の参加をこれからお願いするとともに、益々の交流と理解を深めるつもりです。

今年4月17日に開催されました地区協議会の中で、徳永地区国際奉仕委員長から第4分区分3クラブの共同プロジェクトの実施状況などの説明及びプロジェクトへの参加要請がありました。人吉RCに持ち帰り検討しましたが、今年度は不参加としました。国際奉仕には多くのプロジェクトがあり、戸惑うこともあります。

委員会でも世界社会奉仕(WCS)への参加検討、来年2月の世界理解月間に内部または外部卓話を計画しております。

本田光曠ガバナー

クラブ奉仕は内なる奉仕。職業奉仕は心の奉仕ですから自分の心の中で自問自答をします。自分の職業について偽りがあるのかないのか、本当に継続的な顧客を大事にしているのか、自分の仕事に誇りを持っているのか、そして自分は何のために仕事をしているのか、ということを確認するものでもあるのです。



『何のために仕事をするのか』4つの段階があるといわれています。

“食べるために仕事”

“自分の好きな仕事”

“人生をかける仕事”

“輝きのある光ある仕事”

自分に対する仕事の役割をどう受け入れるかということ、このことが職業分類を職業とみる場合に、何のために仕事をするのかを追いかけ問い詰めてみるのが職業奉仕だと思います。

次に外に向けての奉仕、いわゆる新世代奉仕、社会奉仕、国際奉仕などはクラブの中にエネルギーを貯めてそれを外に向けて発信する。「入りて学び、出でて奉仕をせよ」というロータリアンの精神だと思います。

以前、ロータリーの中核をなすものは奉仕と親睦でした。しかし現在、ロータリーの長期計画にその中核となるものが増えました。

職業に求める“高潔性”を大事にすること。先程申しましたように偽りのない心で心に問いかけるといことです。

もう一つは“多様性”です。例えば女性や外国の方に入会をしていただくなど幅広い層の入会者を迎え入れることです。

そして“リーダーシップ”です。私たちは職業人としてリーダーシップを持った人たちの集まりですが、残念ながらロータリーにおけるロータリーについての専門的な知識を完全に身に付けてはいないのです。

私は国際ロータリーに行きましてR I 研修リーダーから指導を受けました。その中に杉谷卓紀R I 研修リーダーもいらっしゃいました。地区にも地区研修リーダーがいます。今は山崎パストガバナーです。地区セミナー等のプログラムの内容は山崎パストガバナーが全て作られております。

リーダーを育成することはクラブのサポートと強化になります。クラブに研修リーダーを作っていただき、クラブ内の方々にロータリーの専門的部分の指導を実行していただきたいと思います。

広報ですが、これからのロータリーは公共イメージと認知度の向上を非常に意識しています。ホームページの管理更新を常に考えておられるようなのでロータリーをもっともっと宣伝していただければありがたいと思います。

ローターアクトですが、具体的でわかりやすい内容だと思います。アクトの卒業者を加えた活動は是非がんばっていただきたい。実

際に他でもローターアクト出身者の活動をみることができます。是非折鶴会はローターアクトの支援組織の形にしていただきたいです。

国際奉仕に関しましては、出来ましたらマッチング・グラントを考えていただきたいと思います。ただ親睦交流の部分で終わるのではなく、事業を通じて何か作り上げていく方向性を3年後あたりに考えていただきたいと思います。

最後に、国際ロータリーの長期計画を見ながら、どうあるべきかということをしちんと計画書に付けていかないと単発的なものに終わってしまう傾向にあるのではないかと感じます。また、クラブ協議会の形としては、まず部門長から全体の話をしていただいてからガバナーとのクラブ協議会を実施していただいたほうがわかりやすかったのではないかと感じました。以上です。

閉 会

